

平郡航路新造船の進捗状況について

1 基本方針

船齢26年を過ぎ、故障やそれに伴う事故のリスクが一層高まり、維持管理費用の増加が懸念される現行船「へぐり」に替わる新船を建造し、安心・安全な航路の運航を図る。建造に際しては、「へぐり」が果たしてきた役割を踏襲しつつ、バリアフリー基準に合わせて、高齢者や障がい者に配慮した船を建造する。

2 これまでの進捗状況

令和6年 3月	柳井市離島航路確保維持改善協議会設置
令和6年 6月	第1回柳井市離島航路確保維持改善協議会開催
令和6年11月	平郡航路(有)に関するアンケート調査実施(平郡東地区、平郡西地区)
令和7年 2月	第1回平郡航路(有)に関する意見交換会開催(平郡東地区、平郡西地区)
令和7年 3月	第2回平郡航路(有)に関する意見交換会開催(平郡東地区、平郡西地区) 第2回柳井市離島航路確保維持改善協議会開催 平郡～柳井航路改善計画策定
令和7年 6月	第3回平郡航路(有)に関する意見交換会開催(平郡東地区、平郡西地区)
令和7年 7月	平郡航路取締役会にて「へぐり」の代替船建造の方針について承認

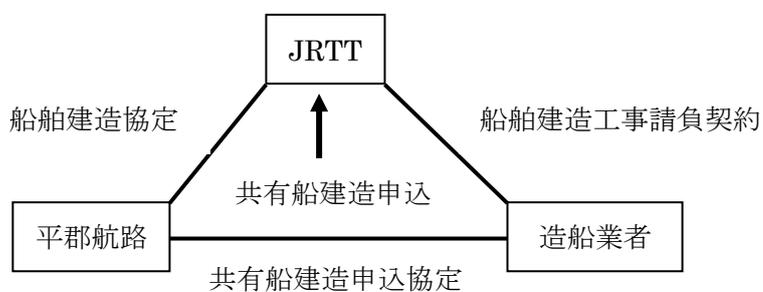
3 代替船建造事業の概要

事業実施主体 平郡航路有限会社

総事業費見込(税込) 8億2,500万円

資金の調達方法 (独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構(JRTT)の共有船制度を活用し、資金面、技術面の支援を受ける。

共有船制度の契約関係



4 建造スケジュール

年度	時期	内容
令和7年度	令和7年11月28日	第1回鉄道運輸機構共有船申込業務実施業者選定委員会
	令和7年12月4日	プロポーザル公募開始
	令和8年2月18日	共有船申込実施業者選定プロポーザル
	令和8年2月中旬	共有船申込実施業者決定
	令和8年3月	鉄道運輸機構へ共有船申込
	令和8年7月	共有船建造承認、契約締結
	令和8年8月～	設計
令和8年度	令和8年10月頃	船名募集（イメージ図完成時期）
	令和9年1月	起工、起工式（造船所にて）
令和9年度	令和9年7月	進水、進水・命名式（造船所にて）
	令和9年9月	引渡し
	令和9年10月～	就航準備（平郡航路備品積込、操舵訓練等）
	令和9年12月	就航、就航式